

LION MIYAGI

ライオンみやぎ
2018-2019



9・10月号



ガバナー スローガン

和を以って、心ひとつに We Serve

写真：村井嘉浩宮城県知事を表敬訪問



ライオンズクラブ国際協会 332-C地区



ガバナー
はらだ よしゆき
L.原田 善征
(岩沼LC)

を中心に大きな被害があり、この恐怖のさめぬ中、北海道胆振東部地震 9月6日午前3時8分震度7。今回の地震では厚真町を中心に広い範囲で土砂崩れが発生。前日の台風と、6月～8月の降水量が平均の約1.6倍と多かつたことから土壌には多量の水を含んでいたことが土砂崩れにつながったと、防災に詳しい関係者が話されていきました。

特に日本は災害の多い国です。その為に備えが大事であり、備えには三つあると言われます。

- ①物の備え。1週間分の食糧や水の備蓄。
- ②行動の備え。家族で避難場所の確認、地域での防災訓練には積極的に参加。
- ③災害という自然に対する捉え方。

自然の力には思い通りにならぬ天候、気候に対する心構え。地域は目まぐるしく変化しています。

これからどこかで必ず地震などの災害が起こるでしょう。この三つの備えを習熟し、災害が起こった場合、最小限に食い止める備えです。

宮城県は3・11を経験していますので、この災害に素早く反応したライオンズク

ラブが西日本豪雨募金、北海道胆振東部地震募金を開始。支援募金活動したクラブに心より感謝申し上げます。

332-C地区は会員の減少が深刻であります。会員数が少なければアクティビティも不可能であり、会員増強しなければならないと痛感しました。

クラブ強化のための「会員増強」は、国際協会や地区から言われて無理矢理やらせられて協力させられるという嫌なイメージがあるかも知れませんが、会員増強ではなく所属クラブのよりよいアクティビティの実現のために、奉仕の仲間を増やして歴史や業績を絶やさないためにクラブ継承者をつつけて育てることが大事だと思えます。

国際協会はグローバルアクションチーム、GLT(指導力育成)・GMT(会員増強)・GST(奉仕)・FWT(家族、女性会員)奉仕を通じて2億人以上の人々の生活を変えるために会員数を170万人に増やし、2020年までに50万人以上の会員に学習の機会を提供すると言っています。

まず目標は高く、実践は足下から。

第101回ラスベガス国際大会2018年6月29日～7月3日まで開催され7月5日帰国。空港で映し出される豪雨によって氾濫しそうな川でした。6月28日から7月8日にかけて西日本を中心に全国的に広い範囲で記録された台風7号および梅雨前線の影響による集中豪雨。愛媛県ではダムが満水に近づいたため放流、川が氾濫して逃げ遅れた5人が死亡、高知県安芸郡馬路村で1852.5mm、期間内の雨量で各県に甚大な被害をもたらしました。

9月4日の台風21号は関西空港で最大瞬間風速58.1メートル。大阪府で大型トラックが次々に横転、高潮も加わり関西空港連絡橋にタンカーが衝突し連絡橋が中破と生々しい映像が。特に近畿地方



ライオンズクラブ国際協会 332-C地区 2018～2019 ガバナーズローガンと地区運営方針

▼ガバナーズローガン

和を以って、心ひとつに We Serve

和すれば成り、争えば崩れる

何事をやるにも同志の精神と融通性、協調によって諍いを起こさないのが良い。どんな言い分があっても責め合い、いがみ合ってばかりいたら、いくら努力しても絶対に叶えられない。

▼地区運営方針

会員維持増強

- 会員増強の推進
- 異業種交流会 年2回の開催
- 会員増強コンテスト

次世代リーダーの育成

- 若手リーダーの育成
- 糖尿病啓発事業

LCIF、合同アクティビティ基金への献金

- LCIF 献金目標 \$150,000
- 合同アクティビティ基金献金目標 350万円

青少年健全育成

- 子どもたちの貧困対策への支援
- ライオンズクエスト、薬物乱用防止活動の推進
- ライフジャケット配布、防災教育事業への支援

332-C地区関連 11・12月度の予定

日程	行事
11/2(金)	GLT特別セミナー 13:30～
11/3(土)	第2回会長交流会 於:TKPガーデンシティ プレミアム 仙台西口 10:00～
11/9(金)	薬物乱用防止教育認定講師養成講座 於:メディアテーク 13:00～
11/13(火)	第2回名誉顧問会議 於:キャビネット事務局 12:00～
11/15(木)～ 18(日)	第57回OSEALフォーラム (中国・海南島)
11/18(日)	名取LC CN50周年記念式典 於:名取市文化会館
11/22(木)	第2回キャビネット会議 於:ホテル原田・岩沼 15:00～
11/23(金)	GLT委員会(異業種交流会) 第4回ゾーン対抗ボウリング大会 於:サンシャインボウラー番町
11/24(土)	石巻めぐみ野LC CN5周年 於:石巻グランドホテル

(2018年10月5日現在)

目次

村井宮城県知事表敬訪問.....	表紙
ガバナー通信.....	2
2018～2019ガバナーズローガンと地区運営方針	
11・12月度の予定.....	3
ガバナー公式訪問.....	4
ライオンズクエスト ワークショップ開催.....	9
YCE派遣生帰国報告会・JCI青年会議所との懇談会開催.....	10
仙台萩LC 仙台結クラブ支部結成会	
安澤荘一国際理事就任祝賀会.....	11
リジョン・チェアパーソン座談会.....	12
アクティビティレポート.....	17
臓器移植・糖尿病対策支援委員会よりお知らせ.....	18
マンスリー集計表.....	19
表敬訪問特集.....	裏表紙

ガバナー公式訪問



式典の様子



式典でご挨拶する原田ガバナー



渡邊ZCの挨拶



石月ZCの挨拶



扇功RCの挨拶



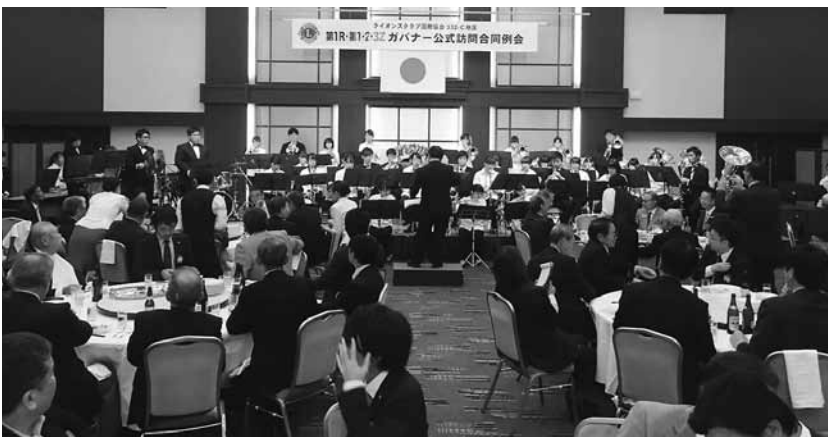
ガバナーアワード贈呈



ガバナーへの花束贈呈
仙台社LC会長 八木みつ子



第一副地区ガバナー
木川田明弘



素晴らしい演奏で祝宴を盛り上げてくれた東北福祉大 吹奏楽部の皆さん



祝宴開宴の挨拶をする332複合地区ガバナー協議会議長 竹下直義

1R 1Z・2Z・3Z

9月26日(水)
仙台国際ホテル

HOST CLUB

1Z▶仙台五城LC
2Z▶仙台萩LC
3Z▶仙台青雲LC

1RC/L.扇 功
(仙台萩LC)
1ZC/L.渡邊 俊弥
(仙台五城LC)
2ZC/L.石月 正美
(仙台萩LC)
3ZC/L.遠藤 誠
(仙台青雲LC)

ガバナーアワード

◆第1R 第1Z
仙台LC
L.橋浦 愛武
仙台五城LC
L.門馬 吉蔵
仙台いずみLC
L.廣本 浩二
仙台東LC
L.佐藤 洋
仙台泉中央LC
L.那須川 伸治

◆第1R 第2Z
仙台青葉LC
L.森岡 尚
仙台広瀬LC
L.生出 泉太郎
仙台萩LC
L.石月 正美
仙台結クラブ支部
該当なし
仙台瑞鳳LC
L.巴 健也
仙台社LC
L.只野 久典
仙台シティLC
L.稲村 剛
仙台わかば支部
L.中嶋 英統
東北福祉大学LC
該当なし

◆第1R 第3Z
仙台エコーLC
L.佐藤 裕司
仙台宮城野LC
L.加藤 政志
仙台青雲LC
L.渡辺 エリ

2R 1Z・2Z

8月23日(木)
ホテル原田inさくら

HOST CLUB
1Z▶名取LC
2Z▶蔵王LC

2RC/L.高橋 良一
(山元LC)
1ZC/L.齋藤 剛生
(名取LC)
2ZC/L.樽見 正志
(蔵王LC)

ガバナーアワード

◆第2R 第1Z

名取LC
L.佐藤 太
巨理LC
L.渡邊 重益
岩沼LC
L.安久津 隆
柴田LC
L.村上 智
大河原LC
L.井上 薫
丸森LC
L.船山 俊一
山元LC
L.木村 寛一

◆第2R 第2Z

蔵王LC
L.穴戸 弘子
川崎LC
L.小菅 淑人
白石益岡LC
L.富岡 和弘
村田LC
L.阿部 薫
七ヶ宿LC
L.高橋 良夫
蔵王サクラ支部
L.太田 富造



原田ガバナー入場



三役ミーティングの様子



原田ガバナーの挨拶



高橋RCの挨拶



砂金名取LC会長の開会ゴング



内田キャビネット幹事より幹事報告



滝口柴田町長も
駆けつけていただきました



木川田第一副地区ガバナー



樽見ZCの挨拶



齋藤ZCの挨拶



永富第二副地区ガバナー
ウィサーブのご発声



ガバナーアワードの表彰「おめでとうございます」

8月23日(木)ホテル原田inさくらにおいて第一回ガバナー公式訪問が開催され、事務局員スクール、三役ミーティング、式典、祝宴が催されました。三役ミーティングでは、ガバナーより今年度の重点目標の説明が丁寧にして熱く行われました。

名取LC砂金喜一会長の開会ゴングにより式典は始まりました。高橋良一RC、齋藤剛生ZC、樽見正志ZCの挨拶の後、原田ガバナー、木川田明弘第一副地区ガバナーよりキャビネットの重点項目についてお話がありました。ガバナーアワード贈呈や入会式など盛りだくさんの式典となりました。

祝宴の開宴の挨拶は、蔵王LC古山孝夫会長の後、永富淳次第二副地区ガバナーのウィサーブの発声で懇談に入りました。アトラクションは、カラオケで原田ガバナー他ライオンが見事な美声を披露し、会場は拍手喝采で大変盛り上がり楽しい懇親会でした。担当クラブの名取LC・蔵王LCの皆さんありがとうございました！

ガバナー公式訪問



ガバナー入場



三役ミーティングの様子



原田ガバナーより
今期方針のお話がありました



齊藤ZCの挨拶



伊藤ZCの挨拶



笠原RCの挨拶



厳粛に式典は進みました



菊地忍キャビネット会計
(岩沼LC) より会計報告



記念アクティビティを発表する
仙台ニューポートLC 鈴木典征L



ガバナーアワード受賞の皆様おめでとうございます

3R 1Z・2Z

9月21日(金)
ホテルグランドパレス塩釜

HOST CLUB
1Z▶仙台いわきりLC
2Z▶富谷LC

3RC/L.笠原 公平
(大和エコーLC)
1ZC/L.伊藤 睦裕
(仙台高砂LC)
2ZC/L.齊藤 きえ子
(富谷LC)

ガバナーアワード

- ◆第3R 第1Z
- 塩釜LC
- L.森川 祐子
- 多賀城LC
- L.馬場 学
- セッ浜LC
- L.鈴木 一美
- 仙台高砂LC
- L.大内 康弘
- 仙台いわきりLC
- L.阿部 建夫
- 利府LC
- L.三浦 知則
- 仙台ニューポートLC
- L.針生 信夫
- ◆第3R 第2Z
- 大和エコーLC
- L.佐藤 潤
- 塩釜中央LC
- 該当なし
- 富谷LC
- L.阿部 寿彦

4R1Z

9月6日(木)

石巻グランドホテル

HOST CLUB

石巻LC

4RC/L.加藤 俊治
(石巻日和LC)

1ZC/L.井上 一
(石巻LC)

ガバナーアワード

- 石巻LC
- L.鶴岡 昭雄
- 東松島LC
- L.一條 宗夫
- 石巻中央LC
- L.佐々木 喜藏
- 女川LC
- L.伊藤 俊
- 石巻東LC 該当なし
- 石巻日和LC
- L.加藤 俊治
- 石巻桃生LC
- L.宇角 安弘
- 石巻河南LC
- L.和田 重悦
- 石巻めぐみ野LC
- L.佐藤 美佳
- 石巻アゼリア支部
- L.狩野 節子



井上ZCの挨拶

加藤RCの挨拶



式典でご挨拶する原田ガバナー



ガバナーアワード贈呈



石巻グランドホテル 会場の様子



祝宴「また会う日まで」

4R2Z

9月11日(火)

南三陸プラザ

HOST CLUB

南三陸志津川LC

4RC/L.加藤 俊治
(石巻日和LC)

2ZC/L.山内 一功
(南三陸志津川LC)

ガバナーアワード

- 南三陸志津川LC
- L.及川 博道
- 気仙沼LC
- L.後藤 かおる
- 佐沼LC
- L.三浦 義明
- 中田 LC
- L.鮫名 修



全員でまた会う日まで



ライオンズローアは佐沼LC 会長 高橋 和徳L



ガバナー歓迎の挨拶
南三陸志津川LC
会長 工藤 泰彦L

三役スクール



加藤RCの挨拶



山内ZCの挨拶



式典でご挨拶する
原田ガバナー



第一副地区ガバナー
木川田 明弘L



事務局員さんへ感謝を込めて記念品贈呈



ガバナーアワード贈呈



素晴らしいパフォーマンスで式典を
盛り上げてくれた陸仙会のみなさん

ガバナー公式訪問



開会宣言をする古川古城LC
小山好典会長



式典でご挨拶する原田ガバナー



ガバナーアワード贈呈



三役ミーティング



第二副地区ガバナー
永富淳次L



式典でご挨拶する
原田ガバナー



兵藤ZCの挨拶



三浦RCの挨拶



ガバナー歓迎の挨拶
築館LC会長 野口春幸L



新入会員へラペルピン
と入会キットを贈呈
様子



祝宴での余興の
様子



ガバナーアワード贈呈

5R1Z

9月10日(月)
グランド平成

HOST CLUB
古川古城LC

5RC/L.三浦 康夫
(古川LC)
1ZC/L.金野 清久
(古川古城LC)

ガバナーアワード

古川LC
L.三浦 康夫
鹿島台LC
L.伊藤 宏
小牛田LC
L.渡邊 哲哉
涌谷LC
L.佐藤 和治
古川古城LC
L.渡辺 三郎
古川LSC
L.S.千田 良子

5R2Z

9月19日(水)
ホテルグランドプラザ浦島

HOST CLUB
築館LC

5RC/L.三浦 康夫
(古川LC)
2ZC/L.兵藤 國利
(築館LC)

ガバナーアワード

栗原若柳LC
L.菅原 昭
古川中央LC
L.中田 ひさ子
志波姫LC
L.佐藤 清幸
高清水LC
L.高橋 正浩
築館LC
L.長谷川 美子
加美LC
L.中鉢 順一

ライオンズ国際協会3321C地区
第5R第2Zガバナー公式訪問並びに
合同例会が去る9月19日、築館ライオ
ンズクラブの担当として設営致しまし
た。原田善征ガバナー始めキャピネッ
ト関係の主要な役員のご協力と懇切丁
寧なご指導のもとに、厳粛の中に盛大
に無事終える事が出来ましたことに、
深く感謝と御礼を申し上げます。ガ
バナースローガンの「和を以て心ひと
つにWe Serve」の基本理念や基
本方針の思いを延べられ、会員維持増
強の必要性等々も、いろいろ話されま
した。原田Lの人間性の大きさと、豊
かな見識を垣間見る事が出来ました。
3321C地区の会員減少にハドメをか
け、増強して行く事にこそその熱意が伝
わりました。今後の大きな課題として
大きく受け止め、難しいと決めつけず
に増やす方法を皆で考えて行く必要が
あるのではないかと思う。最近では形ば
かりの引き継ぎ傾向にあるクラブの有
り方をもう一度原点に戻り、皆の纏ま
りが必要であり、クラブ間の交流を土
台にして更に6クラブが一丸となって
主要テーマとして取り決め、そこから
実行に結び付けて行く事の実行である。

(第5R第2Z 兵藤國利ZC)

ライオンズクエスト ワークショップが開催されました！

2018年8月1日～4日の4日間、富谷市（1日～2日）と岩沼市（3日～4日）の2会場（各会場は2日間の開催）にてライオンズクエストワークショップが開催されました。幼稚園、小中学校の教員の他、高校の教員が多数参加され、ライフスキル教育を学びました。各会場共素晴らしいワークショップとなりました。参加された教員の皆様には、ライオンズクエストで得られたスキルを教育の実践の場で活用していただければと願っています。



LQワークショップを受講して

富谷LC L 齊藤きえ子

8月1日・2日とライオンズクエストワークショップを受講しました。富谷市の武道館を会場として実施するのは、今年で3回目になります。2回はお世話する側、3回目は受講する側です。

受講式には、原田ガバナールと富谷市教育長からご挨拶を頂き、早速ご講師の戸川澄子先生によるワークショップが始まりました。自己紹介には名札を使い、フルネームと所属、そして皆さんに呼んでもらいたいニックネームを記入します。2日間そのニックネームで呼び合います。Qちゃんのぬいぐるみを使ってランダムに回していきます。全員が終わると次に進みます。1日目は楽しく過ぎました。

2日目は、教材を使います。幼稚園1、小学生1、思春期2の4つのグループに別れて授業体験をします。発表するグループ以外の方は生徒役になります。教材を参考に役割分担を決めて、誰がどのように授業を進めていくか、エネジヤイザーを何にするか、授業を進めていく上で必要な資料を作成したり、先生ならではの進み具合で、経験のない私は

ただ付いていくばかりでした。振り返りの時間もあって、それが一番絆を作れる場面かなと思いました。皆がもっと良くしたいと思う心から自然に出てくるものなのでしょう。

最後は、紙皿に自分の手の形を書いて背中贴ります。その紙皿に後ろからその方の良い所を一つ書いて、次々と後ろに回って書きます。何と書いてもらったのだろうと気になるのですが最後まで見ることはできません。最後に見ると、良い所を見つけてくれてありがとうという気持ちになります。

学校の授業の中で、今回体験したことを実施していけばきっと、思いやりのある良いクラスが出来ていくのではないかと思います。受講した先生方には是非、諦めないで、何度も実施していただきたいと思っています。

ライオンズクエストとは

ライオンズクエストのライフスキル教育プログラムは青少年の健やかな成長と薬物乱用防止への願いからスタートし、総合的な内容に発展したプログラムです。家庭・学校・地域が連携し、安全で安心できる環境のもと、青少年が社会の一員として必要な「ライフスキル」を系統的に身につけることを目指しています。先生にとっては教えやすく、子どもたちは楽しく学べることから、世界各国の学校で採用され、実施されています。（ライオンズクエストHPより）

ワークショップのテーマ

子どもたちがしっかりとした人格を備え、持てる力を十分に発揮できる健やかな大人に成長するために、学校を核として、教師・保護者・地域のメンバーは何ができるだろうか。

2017-2018年度 332複合地区
YCE派遣生帰国
報告会

日時：2018年9月22日(土)
会場：HUMOS 5



332複合地区
YCE委員長 今野 交

大きく成長したYCE
派遣生の皆様を囲んで▶

2018年9月22日(土)、仙台駅前のHUMOS 5(ヒューモスファイブ)にて2017-2018年度 YCE 派遣生帰国報告会が開催されました。

この日は332複合各地区からYCE委員長が集まり、夏季・冬季派遣生によるイタリア、マレーシア、台湾、アメリカ(コロラド)での思い出や現地で経験したさまざまな出来事が報告されました。

来年は332-C地区でサマーキャンプが開催されますが、その準備のためにもたいへん貴重な情報を得ることができました。しかしながら、参加者の皆様のスピーチがとても上手く、各々が真剣な中にも笑いありでとても楽しい時間となりました。派遣生の皆様におかれましては、この経験を人生に活かされ、今後ますます活躍されますことをご祈念申し上げます。

JCI青年会議所との
懇談会を開催

日時：2018年8月9日(木)
会場：花宴(塩竈市)



GMT委員会とJCI関係者の皆様との記念写真



JCI東北地区
宮城ブロック協議会
安住陽一会長



JCI東北地区宮城
ブロック協議会次年度
度会長 佐藤大介様



JCI東北地区担当
常任理事 渡部洋平様

2018年8月9日(木)に、塩竈市尾島町の花宴さんにて、本年度のJCI青年会議所東北地区宮城ブロック協議会の安住陽一会長、次年度会長の佐藤大介様、日本青年会議所(JCI)常任理事でありJCI東北地区協議会の渡部洋平会長との懇談会を開催いたしました。

中川満GMT地区コーディネーターの進行により、原田善征ガバナーの御礼挨拶からは終始和やかに進行し、参加者の全員が挨拶に立ち、JCI青年会議所とライオンズの互いの考えや方向性について語り合う素晴らしい時間を過ごしました。

原田ガバナーは今年度、地区運営方針の重点項目として異業種交流会の開催を掲げておられます。昨年度の2Rにて開催された青年会議所との合同特別講演も記憶に新しく、新時代の交流を予感させる画期的な懇談会でした。

仙台萩LC 仙台結^{ゆい}クラブ支部 結成会を開催

日時：2018年8月29日(水)
会場：仙台国際ホテル
出席者：53名

ライオンズクラブ国際協会332LC地区、3番目の支部クラブとして仙台萩ライオンズクラブ仙台結クラブ支部の結成式が、多くの地区役員や他クラブの皆様にご出席いただき、無事とおこなわれました。結クラブ支部は女性会員のみのクラブで、初代会長となる弘岡和代Lの挨拶のあと、当日出席の6名のメンバーが紹介されました。女性の視点からの奉仕活動に今後期待が寄せられる結成式となりました。



仙台萩LC 相澤会長の挨拶



ライオンズクラブ国際協会 安澤荘一国際理事就任 祝賀会を開催

日時：2018年9月28日(金)
会場：江陽グランドホテル

2018年9月28日(金)江陽グランドホテル5階「鳳凰の間」にて、今年度よりライオンズクラブ国際協会の国際理事に就任された安澤荘一国際理事就任祝賀会が開催されました。全国各地から歴代の国際理事の皆様をはじめ、223名のライオンが参加し、安澤荘一Lの国際理事就任を祝いました。とても素晴らしい祝賀会となりました。



332複合地区ガバナー協議会議長を務める竹下直義前ガバナー



原田善征ガバナーの挨拶



安澤荘一国際理事の挨拶

菊地伸治元国際理事の乾杯の挨拶



素晴らしい就任祝賀会となりました

リジョン・チエアパーソン座談会

2018年8月31日(金)に、ライオンみやぎ特別企画として、遠藤誠ライオンみやぎ委員長(仙台青雲LC)のリードの下、「リジョン・チエアパーソン座談会」が開催されました。今期、キャビネットの重点目標達成へ向けたリーダーとして、リジョン・チエアパーソンの皆様に活動いただいております。リジョン・チエアパーソンは、必携やリジョン・チエアパーソンマニュアルにもあるように、地区にとって非常に重要な役職です。そこで、地区の皆様へリジョン・チエアパーソンの存在と、その任務に当たっている皆様の考えや今後の地区の方向性をご理解いただけるよう、座談会にて語っていただきました。この座談会記事を通じて、地区の皆様が各リジョン・各ゾーンや各クラブへの理解をさらに深めていただけたら幸いです。

司会 「リジョン・チエアパーソン座談会」にご参加いただきありがとうございます。本日の座談会の進行を務めさせていただきます。ライオンみやぎ委員会副委員長の倉林と申します。本日は、「リジョン・チエアパーソン」の皆様へライオンズへの思いや地区の今後についてお話しいただき、そのお話を通じて地区内の相互理解と交流を推進できればと思っております。よろしくお願いたします。

<参加者>

- 原田 善征ガバナー (岩沼 LC)
- 1R 扇 功 RC (仙台菟 LC)
- 2R 高橋 良一 RC (山元 LC)
- 3R 笠原 公平 RC (大和エコー LC)
- 4R 加藤 俊治 RC (石巻日和 LC)
- 5R 三浦 康夫 RC (古川 LC)

<企画>

遠藤 誠ライオンみやぎ委員長 (仙台青雲 LC)

<司会>

倉林 三四郎ライオンみやぎ副委員長 (仙台エコー LC)

<オブザーバー>

- 内田 洋一キャビネット幹事 (岩沼 LC)
- 菊地 忍キャビネット会計 (岩沼 LC)
- 齋藤 慶治キャビネット副幹事 (山元 LC)
- 齋藤 裕子ライオンみやぎ副委員長 (仙台エコー LC)

さて、最初に皆様のライオンズクラブとの出会いとこれまで継続できた要因などについてお話しいただければと思います。扇RCからよろしくお願いたします。

「世界最大の奉仕団体で」と
いう誘いに心動かされて…

扇RC はい。今から25年前に、お世話になっていた先輩にライオンズクラブにお誘いいただき入会しました。若い頃からボランティア活動を継続していたこともあり、ライオンズの活



1R 功RC (仙台頼LC)

動への理解は早かったのだと思います。先輩から「ライオンズクラブは世界一の奉仕団体だ。世界一の奉仕団体で共に活動しよう」という言葉が胸に響き、入会を決意しました。この25年間、様々なことがありましたが、しつかりと奉仕活動を継続するクラブに所属できたことが良かったのだと思います。

高橋 RC 約30年前、山元LCが結成された年に、起業しました。起業したてでまだ早いと思いましたが、取引先の先輩に誘われるがまま何もわからず入会したことを覚えています。入会後は、様々な役職を与えていただき、少しずつライオンズの知識を吸収していく中で、活動の素晴らしさを理解できるようになり、現在に至っています。

笠原 RC 当時、所属していた商工会の先輩にご縁をいただきました。懇親会でお誘いいただき、翌日の例会にゲスト参加をして、そのまま入会となりました。その後、キャビネットの役職をいただき、他クラブの方々と交流の中でライオンズの楽しさと素晴らしさを実感するようになりました。

加藤 RC 15年ほど前に会社が石巻に進出した際に、故杉山元ガバナーからライオンズに入会して、友人や知人をつくった方が良いというアドバイスをいただき、入会させていただきました。

ました。そして杉山元ガバナーの後ろ姿を見つけて活動を続けてきました。当時40名以上いた会員数は徐々に減少し10名弱の会員数になり存続の危機に瀕しています。杉山先輩をはじめとした先輩たちから学んだライオンズを絶やさないために、また恩に報いるためにライオンズ活動を続けています。

三浦 RC 自治会の役員との交流の中で、入会のお誘いを受けたことがきっかけです。古川LCの奉仕活動の姿勢に共感したこと、メンバーとのあたたかい交流と相互理解によって継続することができています。

原田ガバナー 25歳で旅館を開業してからは家族が生活する事が中心でしたが、地域社会を中心とした皆様のおかげで経営も基盤ができてきました。そして、38歳の時にライオンズの精神に賛同し入会させていただきました。ライオンズで社会に貢献できればと思いつつ活動を続けております。そして今年度、ガバナーの役職を拝命する事になりました。これまで地区を築き上げてきたライオンズの先輩たちの強くて熱い思いを感じ、次世代に繋ぎたいという思いを持って活動をさせていただいております。

会員減少と高齢化が課題

司会 素晴らしいお話ありがとうございます。皆様のライオンズクラブへの思いを感じることが出来ます。地区のメンバーの皆様も同じような思いで活動を継続されているのではない

かと思いません。では、そうした中で、現在の地区の現状をどのように認識されていますか？加藤RCお願いします。

加藤 RC はい。クラブ解散などによるクラブ数の減少と会員数の減少が著しく、多くのクラブが運営に苦慮されていると感じています。若手の入会も少なく、平均年齢も上がる中、リーダー育成もままならないと思います。必然的にアクティビティの縮小にもつながる懸念があると思います。

扇 RC 昨年度からキャビネットに復帰させていただきましたが、以前に比べて若手の活躍を感じています。少子高齢化といった日本社会と似たような縮小化のトレンドにある当地区ですが、各所で若い息吹を感じるとライオンズもこれからだと感じます。昨年度の竹下元ガバナーの下、地区も変化の流れに乗ってきたのかもしれません。



2R 高橋良一RC (山元LC)

高橋 RC 会員の維持増強が地区内の共通の課題です。クラブ解散や会員減少といった状況が続くと、キャビネットによる

強力なリーダーシップが求められてくると思います。そうした状況を踏まえ、原田ガバナーは活動されています。他団体との交流など、いままでの常識にとらわれない様々な施策が実行されています。

原田ガバナー 1952年にフィリピンのスポーツサーで日本ライオンズが誕生しました。その後、導入期・成長期・成熟期と続き、現在は衰退期に入っているとされています。このままではという危機感があります。私たちには、原点に立ち返り、生まれ変わり、再び成長期を迎える事が求められています。現状のままでは会員数の減少に歯止めがかからない事を認識し、会員一人ひとりが増強を真剣に考えなければなりません。このままではライオンズの未来はないとも思っています。

いかにしてクラブの健全運営を実現させるか

司会 ありがとうございます。皆様のお話の通り、地区の現状は厳しいと言わざるを得ないと思います。しかし、この現状は見方を変えれば、変革をするためのチャンスだと思えます。この現状を将来への飛躍のためのチャンスにするために、今後の地区の方向性をどのように考えていけばよいのでしょうか？リジョン・チェアパーソンとしてのお立場からお話をいただければと思います。

加藤RC 各クラブとも大変素晴らしい奉仕事業に取り組んでいられると思います。そして、その取り組みについて各クラブの会員の方々が誇りに思っていることを強く感じます。しかし一方で、そうした素晴らしい取り組みが地域社会全体に認知されているかどうかには疑問が残ります。会員増強が重点課題である現状を踏まえて、若手経営者を中心とした一般の方々が抱くライオンズへのイメージを調査し、実際の活動やライオンズのスポンサーの方々に効果的に伝える広報活動が必要ではないかと思えます。ゾーンやリジョンが主体となり、各地域の実情に沿った方法があると思えます。



4R 加藤俊治RC (石巻日和LC)

高橋RC 会員数の減少でクラブ運営が厳しく、単一クラブでは本来の奉仕活動も実行できにくいような状況があるのも事実です。クラブの健全運営をどのように実現させていくかが大切です。今後は大きな方向性として、奉仕活動の活性化を目的にして、クラブの垣根を越えて、クラブ間での連携やゾーンでの活動も考えても良いのではないかと思います。そうした活動が地域社会でのライオンズ存在感を強めてくれ、各クラブの活性化と健全運営にもつながると思えます。

笠原RC 今期、原田ガバナーが重点目標として推進されている他団体との交流のような方法は地区内の活動を活性化させる大きな方向性だと思えます。また、若手会員がさ



3R 笠原公平RC (大和エコーLC)

らに活躍できる環境をつくっていくことも大切だと思えます。若手会員によるアクティビティの実施など、キャビネットやクラブでバックアップを強化することで十分可能だと思えます。



5R 三浦康夫RC (古川ILC)

三浦RC 各クラブが、奉仕活動というライオンズ本来の活動をしっかりと継続できるようリジョンやゾーン内で支援していくことが、現状ではとても必要だと思います。健全なクラブ運営をいかに実現するかを考え、その方法をリジョン内でさらに啓蒙し、クラブや会員がお互いに刺激し合いながら奉仕活動を進め、自信を持って会員増強に邁進できたらと感

じています。
原田ガバナー GLT(指導力育成)、GMT(会員増強)、GST(奉仕)、FWT(家族・女性会員)の4つの分野で行動目標を決めて、行動力を通じてクラブを強化・成長させることがライオンズの大きな方向性になると思えます。特に、会員増強には強い思いを持って取り組まなければなりません。各会員、各クラブ、各ゾーン、各リジョンとそれぞれの事情や都合、そして状況があると思えます。そうした中でも、お互いが理解しあい、同じ目標に向かって進んでいかなければこの現状は打開できません。そのためにも、会員同士の信頼関係、人間味のある関係性、つまり「和」の精神が大切だと考えています。



「和を以つて、心ひとつに」～RC として新しい風を吹かせる

司会 地区のこれからについて様々な視点からお話しをしていただき、ありがとうございます。次にRCとしての具体的な活動指針をお話しいただけますか？

高橋 RC はい。RCの任期は一年間です。

あつという間だと思えます。しかし、役職を引き受けしただけからは、原田ガバナーの運営方針、会員維持増強、次世代リーダーの育成、LCIF・合同アクティビティ基金の献金、青少年健全育成にむけて、2Rの2人のZCと連携して取り組んでまいりたいと思えます。原田ガバナーを輩出しているリジョンとしての自覚

を持って、原田ガバナーのスローガンである「和を以つて、心ひとつに」の精神を大切にしていれば、リジョン内新しい風を吹かせることができると考えています。

扇 RC そうですね。キャビネット構成員のまとまりは一年間キャビ

ネットを運営する上でとても大切です。一方で、まとまりすぎていて、その中のコミュニケーションはとて面白いのですが、一般の会員との空気感の差を感じる時があります。RCとしてその部分を意識しながらリジョンの方々と交流し、原田ガバナーの運営方針をお伝えできればと思っています。原田ガバナーが講話の際常々お話しされていますが、仙台は100万人都市です。人口に対する1Rの現状の会員数を考えると、原田ガバナーがお話しされているように1Rの会員数増加に対する潜在力は全国でもトップクラスだと言えます。今期、原田ガバナーのスローガンである「和」の心は、現在の当地区、特に1Rにとって非常に必要な要素だと思います。原田ガバナーがおっしゃる「和」の精神に対してリジョンの皆様が理解を深め活動を進めていくことで、あらゆる課題が自律的に解消されていくとも感じています。スローガンにある「和すれば成り、争えば崩れる」は本当にその通りだと感じています。

三浦 RC 原田ガバナーの運営方針を私自身もしっかりと理解し、リジョン内でいかに実現できるかを考えて活動してまいります。また、各クラブの現状を把握し、その上でクラブ間の情報交流を推進し、各クラブの活性化に努めたいと考えています。お二人がおっしゃったように、課題が山積している現状では、原田ガバナーの今期のスローガンの「和」の精神を全会員の皆様を持つことが、あらゆる課題解決へ向けた突破口だと思います。

笠原 RC 3321C地区には、まだまだ人材

が豊富だと感じています。特にキャビネット未経験者の若手会員には、何かしらの交流を通じてライオンズの魅力をさらに感じていただきたいという思いがあります。私自身、何もわからないような状況でライオンズに入会し、他クラブの方々との交流を通じてライオンズの魅力を知った経験があるからです。RCとしての活動を通じて様々な会員の皆様と交流し、やる気のある会員を増やしていきたいという思いがあります。原田ガバナーの今期の重点項目には、交流会等そうした機会がたくさんあると思いますので、RCとしての立場から積極的に交流を促進できたらと思っています。和をもって、心一つになるよう進んでいきたいと思っています。

加藤 RC 「和を以つて、心ひとつに」という原田ガバナーの方針を理解し、各重点項目に向かってZCと協力して確実に成果を上げていくことを心がけています。そのためにも、リジョン内の各クラブの三役を含めた各者との対話、検証を繰り返して対策を講じていくことが大切だと思っています。

原田ガバナー ありがとうございます。地区の運営方針に向かって前向きに行動していただけることを念願しています。マイナスの言葉や行動ではなく、プラス的な言葉や行動に徹することが役職者



原田善征ガバナー（岩沼LC）

にとつてはとても大切なことだと思えます。組織内での位置付けを理解し、「役を知り、役に徹し、役を越えない」という精神で充実した一年にしていたいただき、役を受けて良かったと思っただけでしたら幸せです。

「新しい地区のあり方」を描き、希望のある将来へ

司会 今こそ「和」の精神ですね。原田ガバナーの挨拶の中に「何事をやるにも同志の精神と融通性、協調によって諍いを起こさないのが良い。どんな言い分があっても責め合い、いがみ合つてばかりいたら、いくら努力しても絶対に叶えられない。」という言葉があります。そうしたガバナーの精神を皆様ご理解し、次なる行動



司会 倉林三四郎(L(仙台エコーLC))

を考えていらつしやることはとても素晴らしいと思えます。最後に、新しい地区のあり方というテーマでお話をいただきます。

原田ガバナー 時代に合わせたゾーン編成や組織編成を考えていかなければならないという意見を各所で頂戴しています。確かに、積極的に会員増強に動かないというか動けない会員がいる中で、特に郡部は人口の減少・少子化が深刻であり、健全なクラブ運営を可能にする人数規模のクラブにして次世代につなげていくため

に、クラブの統合・合併も視野に入れた抜本的な構造改革も新しい地区を描く上での避けて通れないポイントの一つです。全体的にバランスを見ると、リジョン・ゾーン共にクラブ数・会員数共に偏っている部分もあることは事実です。会員増強のためにも健全運営への取り組みは不可欠です。



笠原RC 私は原田ガバナーのお話にはとても共感します。私のリジョンでは、そのことが喫緊の課題の一つとなっています。適正以上の会員数でクラブを運営していくことで、活力と余裕が生まれ、積極的にアクトを行い、会員の増強に向かつて一致団結できると感じています。

加藤RC 老若男女関係無く、良い意味での社会奉仕を目的に仲間意識の高いクラブが集まる地区となり、奉仕活動の充実・合同アクティビティの実施により地域社会に浸透し、より地域社会に必要なとされる団体として認知されることです。各クラブのアクティビティの計画を一本化してメディアへ取材依頼を通知するなどメディア(新聞・テレビ・情報誌)戦略を充実させ

て、地区やゾーンからの発信力を高める取り組み、また若手経営者やNPO団体などの各種団体との交流・意見交換の場を活発にしていたいただき、各クラブの活動の幅が広がる環境づくりをしていければと思っています。

扇RC 私が入会した時期はバブル経済期の後でしたが、バブル期に入会した会員は、奉仕活動への取り組みが希薄で、質という意味では高くなかったように思います。会員増は大切ですが、これからの時代はより質を大切にして本物の奉仕団体として存在感を高めていきたいと感じています。理念に共感して活動をする若手リーダーの育成や子供への貧困対策への支援などを期待しています。

高橋RC いくつかあります。まず、ライオンズは楽しくないといけません。そうでなければ会員は増えないと思います。次に、これからはますます行政との連携もとても重要になってきます。特に、郡部や市町村単位のクラブはなおさらです。また、次世代へ向けた活動として、青少年の健全育成がますます重要になってきます。これからのアクトはライオンズクエストが活動の柱になるでしょう。私は例会やアクトを通じて交流・親睦そして情報交換と人間形成や人脈作りにも役立ったことにも感謝しています。それは大切にしていきたいと思っています。

司会 以上で「リジョン・チェアパーソン座談会」を終了とさせていただきます。様々なお話、本当にありがとうございました。

アクティビティレポート

り、県内少年野球クラブの相互の交流を深め、望ましい社会性を養うとする本大会の趣旨を理解し、本年度で27年目となりました。

【結果】

優勝：石巻小レッドベンチャーズ
準優勝：中津山ツイスターズ
三位：小牛田フレッシュファイヤーズ
湊ビッグウェーブ



気仙沼LC

第4R 第2Z

薬物乱用防止ヤング 街頭キャンペーン参加

日時◎2018年7月4日(水)
場所◎イオン気仙沼店
参加◎L4名

7月4日(水) 16時から、イオン気仙沼店にて、気仙沼地区薬物乱用防止指導員協議会・関係機関・団体と地元の高校生と共に店舗の入り口2ヶ所に分かれ、買い物客に「薬物根絶に協力を!」と語り掛け、リーフレットなどの啓発グッズを手渡し、同宣言の活動資金に充てる募金への協力も呼びかけました。



西日本豪雨災害 支援募金活動

日時◎2018年7月27日(金)
場所◎マイヤ気仙沼バイパス店
参加◎L20名 事務局1名

西日本豪雨災害の光景を目にし、東

しました。

当日は今にも雨が降りそうな天候で気温も例年より低く心配されましたが、小百合園「マリアホール」にて、当クラブ会員のマジシャンによるマジック披露やゲームを行い、お気に入りの賞品を引き当て大喜びし、曇天を吹き飛ばす子供たちの歓声が鳴り響いていました。

広場では児童と長岡蒼柴LCのライオンによる餅つきやバーベキュー、かき氷などで大いに盛り上がりました。出来上がった焼そばやくだもの・お餅などを美味しく食べる子供たちの姿がとても微笑ましい光景でした。

また、今年度は長岡蒼柴LCさんと仙台宮城野LCと合同で、要望のありました「感覚統合器具等」を小百合園へ寄贈させて頂きました。

最後は全員で記念写真を撮り、会員全員が満面の笑顔で小百合園を後にしました。



石巻河南LC

第4R 第1Z

第27回 旭山旗争奪少年 野球河南大会

日時◎2018年7月1日(日)・8日(日)
場所◎「河南球場21」他5会場
参加◎開会式・閉会式 L14名
試合◎5回戦トーナメント方式

当クラブの少年野球大会は、野球競技を通して、スポーツに親しんでいる少年の健全な育成と体力の増進を図

仙台泉中央LC

第1R 第1Z

「遠野の昔ばなし」講演

日時◎2018年5月28日(月)
場所◎イズミティ21
参加◎入場者320名

5月28日(月) 仙台市泉区のイズミティ21に於いて、我がクラブのアクティビティ活動の一つ「第12回遠野の昔ばなし」が開催されました。

今年も入場者320名と小ホールがほぼ満席の状態でした。アクション入りの話し方と、昔ばなしと昔ばなしの間に入るトークで楽しく笑わせるところが語り部「雅子様」の本髄と言えます。

講演が終わりお客様お楽しみみの抽選会と入ります。最初の20名の方々には「雅子様」手作りのストラップが配られ、続いてクラブで今年も被災地南三陸町志津川から買い求めた海産物に、会員の市川哲也L提供の幸せを呼ぶ夫婦箸をセットにした詰め物を30名に、合わせて50名の方々に手渡し大いに喜んで頂きました。最後に司会の斎藤範夫Lから募金箱に入った金額60,733円を会場の皆様へ報告、感謝の念を申し上げ無事終了となりました。



仙台宮城野LC

第1R 第3Z

「小百合園」と交流会

日時◎2018年6月16日(土)
場所◎児童養護施設 小百合園
参加◎L13名、LL5名、長岡蒼柴LC11名
ゲスト1名、小百合園児童・先生50名

仙台宮城野LCは第29回目の継続事業となりました小百合園交流会を開催



名取LC

第2R 第1Z

第18回名取市少年野球育成会雷神杯

日時◎2018年7月15日(日)

場所◎名取市民球場

参加◎開会式 L8名

7月15日、名取市民球場で開会式が行われました。試合は名取市内9チーム、県内外33チーム、合計42チームが参加して争われました。参加賞として、軟式ボールと楯を贈呈しました。



JR館腰駅周辺清掃

日時◎2018年7月28日(土)

場所◎J R館腰駅周辺

参加◎ L11名

名取LCでは、7月28日 朝6時半～8時まで、会員11名が参加し、JR東北本線 館腰駅周辺の草刈りとごみ拾いをしました。

日本大震災時の私たちと同じ状況だと気仙沼の誰もが心を痛めました。そしてあの時の悲惨な思いがよみがえってきた瞬間でもありました。気仙沼LCでも何か私たちに出来ることはないか！会員全員が何かをしたい一心でした。いてもたってもいられず募金活動をやろう！多くのライオンが急な呼びかけにもかかわらず集まり、被災者のもとへと募金を呼びかけた。気仙沼市民の皆様も私たちの思いを少しでも、本当に沢山の募金を協力いただきました。集まった募金と気仙沼の人々の思い、西日本豪雨で被災したクラブを通じて被災者に届けたいと思います。



山元LC

第2R 第1Z

第3回山元LC杯 隣接県中学校交流ソフトボール大会

日時◎2018年7月14日(土)～15日(日)

場所◎牛橋公園野球場・多目的グラウンド

参加◎延べ L20名 5チーム(100名)

山元町ソフトボール協会の皆様のお力の元、第3回山元ライオンズクラブ杯「隣接県中学校交流ソフトボール大会」を開催しました。猛暑を物ともせずグラウンドいっぱいプレーする子供たちに大きな声援が飛び交いました。



仙台LC

第1R 第1Z

第13回仙台市小学校女子サッカー交歓大会

日時◎2018年7月16日(月)・28(土)・29(日)

場所◎泉サッカー場

参加◎16校 230名

仙台LC主催のこの大会に、仙台市内の小学校女子サッカーチーム16校が参加しました。試合に出場した選手はもとより大会主幹の先生方、審判を務めた常盤木学園女子サッカー部、最後

まで応援を続けた父兄たちは汗だくの3日間でした。



選手の皆さんにエールを送る会長 千葉新治L



INFORMATION 臓器移植・糖尿病対策支援委員会よりお知らせ

各ライオンズクラブは例会のスピーカーとして、

宮城県腎臓協会・宮城骨髄バンク・宮城県赤十字献血センター・東北大学アイバンクおよび糖尿病対策支援委員会への講演依頼をすることができます。

私たちライオンズクラブが支援活動を行っております各臓器移植バンクについて、会員の皆様に広くご説明・ご理解をいただけるよう、クラブ例会でのご講演を依頼して行きたいと思っております。お申し込みをいただければ、各クラブからのご講演依頼を、委員会の方で取りまとめ、各バンクに報告し、講演要請をしております。その後の希望日の調整を行い、順次実施して参りたいと思っております。例会にぜひご活用ください！お問い合わせは事務局まで…



2018年9月度 マンスリー集計表

会員数 1,832名

332-C		アクティビティ		労力奉仕		会員異動						家族会員		例会出席率	
R	Z	クラブ名	件数	金額	件数	時間	期首	前月末	入会	退会	当月末	女性	世帯数	子会員数	
1	1	仙 台	5	219,960	0	0	47	49	1	0	50	11	9	12	79.3
		仙 台 五 城	7	604,400	1	15	51	52	0	0	52	17	9	18	57.3
		仙 台 い ず み	1	33,600	0	0	42	42	0	0	42	2	0	0	88
		仙 台 東	3	87,530	0	0	30	30	0	0	30	8	7	7	56.6
		仙 台 泉 中 央	5	74,008	1	14	18	18	0	0	18	6	4	4	72.2
	2	仙 台 青 葉	4	228,860	0	0	61	61	0	0	61	18	10	15	67.8
		仙 台 広 瀬	2	68,100	0	0	21	21	1	0	22	0	0	0	70.4
		仙 台 萩	2	276,400	2	18	50	50	0	0	50	19	10	14	79.3
		仙 台 瑞 鳳	3	24,210	0	0	15	15	0	0	15	6	4	4	78.5
		仙 台 杜	5	270,500	0	0	32	33	0	0	33	12	11	13	68.4
	3	仙 台 シ テ ィ	3	241,512	2	57	37	37	0	0	37	10	5	6	59.6
		東 北 福 祉 大 学	3	28,100	0	0	50	51	0	0	51	4	0	0	53.8
		仙 台 エ コ ー	4	277,200	0	0	89	87	0	0	87	37	26	43	63.9
		仙 台 宮 城 野	3	136,940	0	0	14	14	0	0	14	0	0	0	73
		リ ジ ョ ン 小 計	52	2,847,320	8	125	582	587	2	0	589	160	98	140	
2	1	名 取	4	105,000	1	9	51	51	0	0	51	7	8	9	33.3
		亘 理	3	31,702	0	0	20	20	0	0	20	6	5	5	62.5
		岩 沼	1	5,000	0	0	23	24	0	0	24	10	10	10	92.8
		柴 田	4	49,590	0	0	19	19	0	0	19	2	0	0	31.5
		大 河 原	0	0	0	0	26	25	0	0	25	7	6	6	68.4
	2	丸 森	0	0	0	0	12	12	0	0	12	4	4	4	75
		山 元	2	130,980	0	0	26	26	0	0	26	9	8	8	72.2
		蔵 王	1	10,000	1	15	26	26	0	0	26	10	6	9	50
		川 崎	4	128,820	0	0	31	32	0	0	32	10	10	10	100
		白 石 益 岡	1	8,880	0	0	15	15	0	0	15	6	6	7	100
	3	村 田	1	12,210	0	0	18	21	0	0	21	4	6	10	100
		七 ヶ 宿	0	0	0	0	9	9	0	0	9	3	3	3	0
		リ ジ ョ ン 小 計	21	482,182	2	24	276	280	0	0	280	78	72	81	
		3	1	塩 釜	2	46,755	3	62	24	24	0	0	24	5	6
多 賀 城	8			151,390	0	0	38	38	0	0	38	9	10	10	80.3
七 ヶ 浜	1			29,000	0	0	19	19	0	0	19	6	5	5	89.2
仙 台 高 砂	3			54,241	0	0	36	37	1	0	38	15	14	17	90.4
仙 台 い わ き り	4			84,694	1	2	32	32	0	0	32	9	9	9	100
2	利 府		0	0	0	0	16	15	0	1	14	7	3	6	100
	仙台ニューポート		2	150,000	0	0	18	20	1	0	21	4	4	4	93.7
	大 和 エ コ ー		6	98,400	0	0	28	28	0	0	28	3	4	4	58.3
	塩 釜 中 央		0	0	0	0	10	10	0	0	10	5	4	4	0
	富 谷		1	15,000	0	0	29	30	0	0	30	8	6	8	76.6
リ ジ ョ ン 小 計	27	629,480	4	64	250	253	2	1	254	71	65	77			
4	1	石 巻	0	0	1	100	69	73	0	1	72	26	9	13	50
		東 松 島	0	0	0	0	49	49	0	0	49	14	15	20	68.5
		石 巻 中 央	10	275,860	1	7.5	22	20	0	0	20	8	4	8	100
		女 川	0	0	0	0	11	11	0	0	11	0	0	0	90.9
		石 巻 東	0	0	0	0	4	4	0	4	0	0	0	0	0
		石 巻 日 和	5	50,750	1	19.5	15	18	0	0	18	7	4	4	100
		石 巻 桃 生	0	0	0	0	26	25	0	0	25	13	9	12	30.7
	2	石 巻 河 南	0	0	0	0	36	36	0	2	34	14	13	15	100
		石 巻 め ぐ み 野	1	181,042	1	12	40	45	1	1	45	20	10	25	69.2
		南 三 陸 志 津 川	9	328,550	0	0	53	52	0	0	52	16	16	17	100
		気 仙 沼	1	78,000	0	0	80	81	0	0	81	7	3	3	25
		佐 沼	3	30,766	0	0	24	24	0	0	24	8	7	9	66.6
		中 田	1	50,000	0	0	19	19	0	0	19	7	7	7	47.3
		リ ジ ョ ン 小 計	30	994,968	4	139	448	457	1	8	450	140	97	133	
5	1	古 川	2	38,000	1	15	51	52	1	0	53	14	12	12	50
		鹿 島 台	0	0	1	12	7	7	0	0	7	3	3	3	78.5
		小 牛 田	1	0	1	2	4	4	0	0	4	0	0	0	62.5
		涌 谷	0	0	0	0	55	55	0	0	55	20	20	20	0
	2	古 川 古 城	1	38,000	1	18	10	10	0	0	10	3	3	3	100
		栗 原 若 柳	2	30,000	0	0	39	41	0	2	39	12	10	13	59.2
		古 川 中 央	3	93,320	0	0	11	12	0	0	12	3	0	0	54.1
		志 波 姫 川	0	0	0	0	28	28	0	0	28	12	10	10	88.8
		高 清 水	0	0	0	0	17	17	0	2	15	6	5	5	0
		築 館	0	0	0	0	21	21	0	0	21	9	6	6	83.3
加 美	1	0	1	5	15	15	0	0	15	4	0	0	73.3		
リ ジ ョ ン 小 計	10	199,320	5	52	258	262	1	4	259	86	69	72			
332-C 合計			140	5,153,270	23	404	1,814	1,839	6	13	1,832	535	401	503	

表敬訪問特集



各地域の首長へ訪問させていただき、世界のライオンズクラブの動向や宮城県における本年度の地区方針など、地域でのライオンズクラブ活動についてもお話をさせていただきました。御公務でご多忙の中、誠にありがとうございました。



原田ガバナーの故郷である岩沼市の菊地啓夫市長への表敬訪問



南三陸町の佐藤仁町長への表敬訪問

大崎市の伊藤康志市長への表敬訪問



村井嘉浩宮城県知事への表敬訪問



ライオンみやぎ

2018年9・10月号

2018~2019年 第44巻(2)

ライオンズクラブ国際協会 332-C地区 キャビネット事務局
〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-5-5 一番町中央ビル603
TEL : 022-398-3904 FAX : 022-398-3914 E-mail : 332-c@lions-clubs.jp

発行日/2018年10月23日

発行人/332-C地区ガバナー L.原田 善征 (岩沼LC)

編集人/MC・ライオンみやぎ・IT委員長 L.遠藤 誠 (仙台青雲LC)